



学力向上プロジェクト事業始まる

令和元年度から5年間、県の指定を受けスタートしました。

「学力向上カリキュラム開発」「探究活動の充実」「語学力の向上」を3つの柱として、ICT機器を充実させたプログラムの活用、地域や市と協力した探究活動、交換留学や語学研修などに取り組んでいます。

写真は、篠山鳳鳴高、八鹿高、洲本高の3校間でのテレビ会議システムを使ったディベート授業の様子

『新しい生活様式』、ニューノーマルを 志向する篠山鳳鳴同窓会

—会員大会「第15回鳳鳴のつどい」を中止します—

篠山鳳鳴同窓会長

河南秀和(高22回)



コロナ禍の今、新たな生活様式での不自由さの伴う暮らしの中にあって、同窓会員の皆様にはご健勝でお過ごしいただいていることを願っております。日頃は本会の運営に格別のご支援ご協力を賜り誠に有難うございます。

とんでもない事態が我が国を、世界を震撼させています。新型コロナウイルス感染症という疫病のパンデミックです。全国一斉の臨時休校、東京五輪・パラリンピックの延期、各イベント・スポーツ競技の中止、特別措置法に基づく政府の「緊急事態宣言」、社会経済機能の休止要請、外出制限・自粛等々また、ソーシャルディスタンス、テレワーク等、「突然のウイルスの出現により、社会が一変した」という今日です。

同窓会におきましては、本年11月に『第15回鳳鳴のつどい』を開催する予定としておりましたが、過日6月5日の同窓会役員会におきまして、新型コロナウイルス感染拡大防止と参加会員各位に及ぶ多様なリスク対応・健康安全確保の観点から今年度におきましては「中止」という苦渋の決断をいたしました。何卒、ご理解の程宜しくお願いします。

明けて、6月6日はスイスの精神科医・心理学者で分析心理学の創始者カール・グスタフ・ユング (Carl Gustav Jung) の没した日です。ユング心理学に「死と再生」というテーマがあります。古い社会的人格としての「死」と新しい人格の「誕生」を考える象徴的な通過儀礼のテーマとして扱われ、成人式や結婚式などが顕著な事象とされています。今回ですと、社会がコロナ鬱状態から乗り越えた時、新しい社会・日常生活(新しい価値観や生き方への変革)へと生まれ変わることができる、と考えられます。急がれる治療薬・ワクチン開発と併せて、リモート・ワーク、テレワーク、オンライン会議等の社会インフラの改革、また、教育インフラでは制度改革や対面授業とオンライン授業とのハイブリッド教育等への転換、今回のコロナ禍を契機として、社会の仕組みや人の生き方の模索が始まり、よりしなやかな日常の創造への道のりを歩むことになる、と考えます。これまでの生活が一変しつつありますが、ソーシャルディスタンスを保つことで気づかされ、今こそ大切に致したいのが「人と人との絆」です。我々篠山鳳鳴同窓会も、「新しい生活様式」の視点を踏まえた同窓会組織や、今後の「鳳鳴のつどい」のあり方を志向し、より充実した同士同窓生の「絆」と相互交流を深める場への進化を考えて参りたいと思います。一刻も早いコロナの終息と母校の更なる発展を願うと共に、同窓会員皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げてお挨拶とさせていただきます。

篠山鳳鳴高校に赴任して

篠山鳳鳴高等学校長

細見伸広



同窓会のみなさまには、本校の教育活動の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年度の人事異動により、奥田校長の後任として着任しました細見伸広と申します。伝統ある篠山鳳鳴高校の校長として赴任し、責任の重さを痛感するとともに、諸先輩方が築かれてきた伝統を汚すことのないよう、微力ながら力を尽くす所存です。

私が生まれ育ったのはお隣の旧氷上郡、現丹波市です。柏原高校で3年間学び、篠山鳳鳴高校は私の中では盟友であり、同じ丹波地域にある学校として切磋琢磨する存在でした。昭和61年に兵庫県の教員として採用になり、丹波地区の学校に勤めていた時もありましたので、部活動の顧問の関係で体育館には何度となく足を運び、教員生活の中では思い出の場所になっています。しかし、校舎内に入るのは今回の赴任が3度目で、大きな緊張を持ちました。その緊張も温かく迎え入れてくれた教職員、そして、着任直後から気さくに明るく声をかけていただく同窓生の皆さんのお陰でスムーズにスタートを切ることができました。ありがとうございます。

さて、昨年5月に新天皇陛下の即位で令和の時代が始まり、秋にはラグビーのワールドカップで盛り上がり、明るいニュースが多い新時代の始まりでした。しかし、年が明け新型コロナウイルスによる感染症の広がりで3月からは臨時休校を余儀なくされています。75回生の入学式も式ではなく「入学生への説明会」として実施せざるを得ませんでした。この疫病に人類が打ち勝ち、普段の学校に一刻も早く戻ることを祈るばかりです。

昨年度より5年間、県の指定事業「高大接続改革推進事業」に取り組んでいます。ICT等を活用した学力向上に取り組み、さらに魅力ある学校づくりに全職員一丸となって取り組んでいきます。

同窓会の皆さまにおかれましても、今後とも本校の教育活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

支部・全国・全世界からのメッセージ

丹波市支部

●お店紹介

無鹿リゾート 古民家で鹿肉や 地場野菜満喫

丹波市支部から市内にある異色のお店を紹介します。「無鹿リゾート」は、丹波市東部、丹波篠山市に近い静かな山里、春日町大路地区にある、築100年の古民家を改造した建物。昔の田舎の風景を感じながら鹿肉料理や猪肉、アマゴなどが味わえ、宿泊も1組限定で受け入れている。

店の名はラテン語で音楽の意味を持つ「ムシカ」から取っており、2010年に市内の柏原町にオープン。2018年9月に現在地に店を移しました。今年の4月にオープンしてから10年を経過した。

ランチは1680円から。鹿肉を盛り込んだ9種の前菜盛り合わせに、有機野菜のスープ、ステーキなどの鹿肉のメイン料理、ご飯、デザートが付く。

ディナーは3800円から。一番の人気は「無鹿の満喫コース」(6800円)。鹿肉を盛り込んだ9種の前菜盛り合わせに、有機野菜のスープ、鹿の一品、焼き物、汁物、ご飯、デザートなどが付く。名物「しかくい鍋」



▲静かな山里で鹿肉料理を味わえる無鹿リゾート

は1人4800円(2人以上から、要予約)。

オーナーシェフの鴻谷佳彦(こうたに・よしひこ)さんは「良質な鹿肉をはじめ、山菜や川魚など地域には良い食材が多い。懐かしさの漂う里山風景を眺めながら、ゆっくりしてほしい。旬の野菜や鹿肉のおいしさを伝えたい」と話している。鹿肉の様々な調理方法を研究し続けている鴻谷さん自慢の逸品が堪能できそう。

宿泊の部屋は蔵を改造したもので、満喫プラン(2人利用で、1泊2食1人2万円、1人利用は3万円)など。宿泊客は昨年1年120人あった。自家製のお菓子などお土産も店頭販売している。☆料理と宿泊の値段は税別。



▲鹿肉や地元野菜たっぷりのメニュー

【メモ】舞鶴若狭自動車道春日インターから車で15分 宿泊利用に限り、JR福知山線黒井駅まで送迎サービス
ランチ(午前11時半~午後3時)
ディナー(午後6時~午後10時) 水曜定休
丹波市春日町下三井庄(しもみのしょう)1017-1
問い合わせ・予約電話(0795・88・5252)

阪神支部第22回大会は当初本年6月14日(日)、11時半からホテルグランヴィア大阪の20階名庭の宴会場にて開催する予定でした。

新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況の中、緊急事態宣言が発令されたので一旦は、9月22日(日)に延期の上開催することも視野に入れて準備等を進めておりました。しかし、緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ予断できない状況です。何より、3密そのものの大会でもあります。

したがって、今回の大会は中止することと決定いたしました。この大会ではNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公の明智光秀と丹波篠山と題して講演会を予定しておりました。この講演会も出来なくなりました。大変残念に思っております。

皆様開催を心待ちにされておられた方にはまことに申し訳ありません。

改めて阪神支部の大会は2022年6月に開催する予定です。また、皆様にはご案内をさせていただきますので、阪神間にお住まいの方はぜひともお誘いあわせの上、お越しいたぎますことを役員一同お待ちしております。

文責：阪神支部長 永井哲郎(19回生)
副支部長 松木洋子(12回生)
副支部長 酒井欣也(26回生)
副支部長 大西淳仁(37回生)

阪神支部

第22回大会 中止のお知らせ

黒まめの 丹波さゝ山 分小田垣商店

〒669-2323 兵庫県丹波篠山市立町9
電話 (079) 552-2369(代)
URL: <https://www.odagaki.co.jp/>



パナソニックグループ労働組合連合会 休職村

ユニトピアささやま

○宿泊 ○売店 ○温泉
○グルメ ○スポーツ
○研修 ○結婚式



〒669-2356
兵庫県丹波篠山市矢代231-1 TEL 079-552-5222
<http://unitopia-sasayama.pgu.or.jp>

洛鳳会

京の歳時を一緒に

会長
西垣吉春(高17回)

京都に滋賀に職場や住居ある方、また青春時代を京滋で過ごした方々を中心に集う洛鳳会。昨年9月14日(土)に第21回総会を東山のハイアットリージェンシー京都で開催しました。酒井市長、河南同窓会長をはじめ篠山、阪神間からも参加頂き凡そ70名が集いました。

今回の総会は前年に全仏像が国宝に指定された三十三間堂の拝観を計画。総会と同時に「三十三間堂の謎」と題して西山短期大学教授加藤善朗氏(高34回)に講演頂きました(加藤氏は令和2年4月より西山短期大学の学長に就任されています)。

「三十三間堂」拝観では37回卒の福井邦憲氏(三十三間堂本坊妙法院門跡で執事・総務部長)に特別な配慮を頂き、また詳しい説明を受けながらの拝観で大変有意義なひと時を過ごすことができました。皆さん大感動でした。



今年の新年会は京都駅前のタワーホテル3階のラウンジ(個室)で開催。25名(左欄集合写真)の参加を得ました。引き続き東本願寺に初詣。堂内の厳粛さは心を清められその伽藍の荘厳さにも圧倒されました。

京都の今年の桜の名所は、新感染症の影響で外国人観光客が影をひそめ、人影もまばらで絵葉書を見ているような風景になりました。

また、今年度から洛鳳会の為に長年尽力して頂いた畑中釈日氏(19回)から松浦昌宏氏(30回)に代表幹事を務めて頂くこととなります。

納涼会のご案内

京都の奥座敷「貴船」で川床料理を楽しもう!

川の上に造られた桟敷での本格京料理。奥村みどりさん(19回)の案内で実現します。全国約450社の総本社の貴船神社もお参りし、健康祈願をしましょう。

日時: 令和2年9月12日(土) 13時30分～
集合: JR京都駅八条口(送迎バスプール) 11時30分
叡山電鉄貴船口駅 12時30分(ワゴン車の送迎有)

会場: 貴船の川床料理旅館
「べにや」

会費: 10,000円

お問合せ、お申込は下記まで
(代表幹事 松浦昌宏)

メール: m-mtsr18@jcom.zaq.ne.jp

電話(携帯): 090-8756-4630



「第14回鳳鳴の集い」を終えて

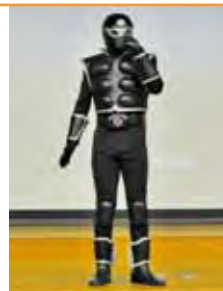
竹見聖司(高37回)

「第14回鳳鳴の集い」は、令和元年11月16日に開催されました。各地から100人を超える多くの皆様にご参加いただき、大盛会となりました。

今回は、37回生で幹事団を編成。どうやって進めるのか頭を悩ませ、当日になっても全く余裕はありませんでした。しかし、会が始まって楽しい会話がそこそこで聞かれるようになり、ようやく一安心できました。



アトラクションでは、丹波篠山のご当地ヒーローで市のふるさと大使「霧海の戦士ササグロウ」がゲスト出演。自然を守る活動や市民の活動を応援し子供たちと共に成長する様子を披露してくれました。(37回生との関係はヒミツです!)



恒例のお楽しみ大抽選会、四校歌の大合唱、会場をいっぱいに使ったデカンショ踊りは、私たちが思っていた以上に盛り上がり、改めて鳳鳴の歴史と伝統、同窓生の強い絆を感じました。

幹事団として万事に至らぬことも多かったと思いますが、参加者の皆さまと一緒に作り上げ、楽しい集いになったのではないかと感謝しております。

あとになりましたが、開催にあたりご協力をいただきました多くの皆様に感謝とお礼を申し上げますとともに、篠山鳳鳴高校、同窓会のますますの発展を祈念いたします。

最後に、卒業30年の集いから5年ぶりのプチ同窓会ができた37回生、これを機会に同期の輪も改めて広げていきましょう。

第65回卒業生 第一回同窓会

円増倫子(高65回)

私たち65回生は、令和2年1月4日にユニットピアささやまにて、卒業以来、初めての同窓会を開催することができました。当日は、全国各地から恩師6名、同級生36名に参加していただきました。クラスごと



に分かれて、当時の懐かしい思い出話や近況報告をしていると、あっという間に時間が過ぎていきました。そして、ビンゴ大会や写真撮影を通して、久しぶりに再会した恩師や友人と大いに盛り上がることができました。

この同窓会の計画や準備をしてくれた学年代表やクラス代表のみなさんには、大変お世話になりました。急遽決まった日程で、調整が難しかった級友たちもたくさんいたので、次はよりたくさんの人数が参加できるように期待しています。

卒業してから、はや7年が経ちましたが、高校時代の思い出は濃く、昨日のことのように思い出すことができます。高校時代の仲間の素晴らしさや絆の深さを改めて、感じることができました。3年間共に過ごしてきた恩師や級友に巡り合えたことに感謝するとともに、篠山鳳鳴高校の益々の発展を祈念し報告とさせていただきます。

20歳のお祝い同窓会

大坪佑磨(高70回)

今回、私たち70回生は、成人するにあたり「20歳のお祝い同窓会支援事業」のサポートを受け、令和元年1月11日にユニットピアささやまにて同窓会を開催しました。

成人式の前日で忙しい中にもかかわらず、生徒112人と先生方7人とたくさんの方が参加してくださいました。

学年代表を引き受けたときは、同窓会の運営についてどのようにしたらいいか全くわからない状態だったので、運営構想や準備の段階でうまく進まないこともたくさんあったのですが、副代表の中野さんを筆頭に各クラスの代表と協力し、時には先輩の方とも連絡を取りながら、なんとか形にすることができました。

同窓会当日では、余興でビンゴ大会をしました。クラス代表やみなさんのおかげで盛り上がることができました。また、久しぶり出会った友人や先生方と話すことができ非常に楽しい会にすることができました。

高校を卒業してから2年が経ち、久しぶりに仲間と出会ったにも関わらず、こうして楽しい時間を過ごせる高校の仲間を持てたことを誇りに思います。

70回生のみんな集まってくれてありがとう！また開催しましょう！



印刷

のことならなんでも
おまかせください



総合印刷 株式会社プリテック

TEL 079-552-0261 〒669-2333 兵庫県丹波篠山市南新町67-1
FAX 079-552-2484 <https://www.pritec.net> info@pritec.net

丹波ささやま **ホロンピアホテル**

兵庫県丹波篠山市中野76-4 FAX (079) 594-2612

☎ (079) 594-2611(代) <http://www.holonpia.com>



恩師との出会いに感謝

高46回生有志一同(常岡孝正)

約25年前、高校3年間お世話になりました恩師・山口誠先生が、令和2年3月末にご退職されると聞きました。卒業後、感謝やお礼を伝える場はなかなかありません。同級生十数人に相談したところ、『この機会に感謝の気持ちを伝えられないか?』という話になりました。

幸いご退職の日に兵庫県公館で辞令交付式があると分かり、サプライズで花束・記念品・手紙を渡すことができました。

お世話になった高校時代は不安や悩みの多い年頃、

恩師の的確な指導や進路に迷ってる時、そっと背中を押して頂いたお陰で今、私たちは幸せな人生を送ることができています。その感謝の気持ち、35年間の長きにわたる教育・ご指導の多大なるご尽力に対するお礼ができました事、本当に良かったと思います。

ご定年を迎えられてもまだまだ若さ溢れる山口先生、未だに大きな期待をされ、生徒や教員の方々にとって心強い存在だとお聞きしております。これからも教育の最前線での活躍を心よりお祈り申し上げます。



健康的な心身はヨガから

岡田尚子(高63回)

年に2度ほど帰省する私の地元、丹波篠山。長閑な風景と心地よいたくさんの自然、丹波篠山は心が安らぐ故郷です。



東京へ上京し早10年。現在、私はヨガ講師として都内で活動をしています。ヨガをすることで、身体と心を解放し正常な状態へリセットされます。心身ともに自分と向き合うことの大切さをヨガは教えてくれました。

そんなヨガの魅力を伝えたいと思い、昨年行われたベストボディジャパン（健康美を競う大会）に出場し、日本総

合グランプリを頂きました。それまでの道のりはとても大変で何度も挫折しそうになりましたが、強い精神を持って挑めたことは、ヨガで精神的にも鍛えられたからこそだと思います。

身体を動かすこと、身体を整えることで心もより豊かになり、充実したライフスタイルを送っています。慌ただしく常にたくさんの情報が溢れている中でも、自分と向き合う時間を作っていくことで自分自身を知ることができる大切な事をヨガは教えてくれます。

「ヨガをすることで本来の自分を取り戻せた。ヨガをしていくことで小さな幸せにも気づけるようになった。自分の気持ちを相手に伝え心から感謝することができるようになった。」と生徒さんからはご感想をいただきます。

身体と心が楽に生きやすくなる術が身につくヨガを、私はたくさんの方に広めていきたいと思い活動を続けています。

いつか故郷の丹波篠山でもヨガを、みなさんと一緒にできる日を楽しみにしています。

寮と大学生活

酒井俊輔(高71回)

はじめまして、昨年度慶應義塾大学理工学部に入学生した酒井俊輔です。念願の上京から1年が、あっという間に過ぎ時間の流れの速さを実感しています。

2年生では、第一志望の応用化学科に進むことができ、専門科目の授業のスタートを楽しみにしています。

私生活では、兵庫県民寮「尚志館」という所でお世話になっております。この寮は、大学は別々、共通点は兵庫県民であること、二人一部屋というのが特徴です。この寮で、相部屋と深夜に牛丼を食べに行ったり、カラオケをし



に行ったり、福岡県に免許合宿に行ったりと、毎日楽しい生活を送っています。

他にも東京から兵庫までヒッチハイクで帰ったり、青春18きっぷで鈍行を乗り継いで遠くへ行ったりなど、自由な時間がある今しかできないことを、たくさん経験させていただき充実した1年でした。来年度も充実した1年になるよう努めたいです。

最後に、今の大学生活があるのも、篠山鳳鳴高校でたくさんの人から刺激を受け、切磋琢磨し、勉強に励めたからです。新型コロナウイルスで大変な1年となりました。近況報告とさせていただきます。ありがとうございます。



▲寮近くのお気に入りの銭湯にて(右が私)

高42回 卒業30年の集い

古家後昭成(高42回)

いつから行われたのか数十年続く伝統の「卒業30年の集い」を今年も開催出来ました。しかし、殆ど今回の同窓生は寸前まで気にすることがなく、大変驚いた同窓会となりました。今回は事務局を発足し計画や検討を行い、お知らせの送り先の確認を行う段階でクラス担当者に呼び掛け集まって頂き、事務局と合わせて20名程度で実行に向けて行動することが出来ました。

全くといいほど各クラスとも同窓会等を行っておらず、卒業時のクラスを忘れていたような状況でした。どうしても連絡が出来なかった方がいたことや、正月に実家に帰って知った方もあり、何かと辛いこともありましたが、事務局・クラス担当者の多大なる協力により、当日の欠席も無く5名の先生の出席と90名の

同窓生の参加で開催となりました。

卒業後、全く違った環境で生活し、がつつり30年後に再会となった面々もいる集まりでしたが、みんな高校当時と同じ感覚でいることを改めて感じさせられたひとときでした。

今は、それぞれの世界へと戻ってしまいましたが、今回参加出来なかった同窓生と共に篠山鳳鳴高校平成2年卒業生として、みんなで「乾杯!」を送り合えることがこれからも続きますようにと願います。



同窓生からのお便り

(令和元年7月～令和2年5月分) 順不同 敬称略

●おかげさまで、今年も元気に鳳鳴同窓会報をいただきました。ありがとうございます。また、お墓参り(法昌寺)に家族に連れてってもらおうと思っています。楽しみにしています。

高女24 川原こきよ(寝屋川市)
●年が寄り、一人で行けなくなりました。皆様に会いたいですが残念です。

高8 齋藤玲子(大阪市)
●丹波篠山市の実現を紀州の地より祈っておりますので大変うれしく思います。篠山を離れて60年、時代は変わっても故郷(ふるさと)を思う気持は変わりません。

高7 中山義隆(西羅)(和歌山市)
●後期高齢者の仲間入りしましたが、元気に過ごしています。高15 小林俊治(堺市)
●ご盛会をお祈り致します。当方、おかげ様にて心身ともに健です。お知らせまで。

高4 小畑庸子(姫路市)
●お世話いただきありがとうございます。6月1日(土)宝塚雲雀丘花屋敷で、高13卓球部の集いを行い、親睦を深めました。

高13 明山嘉佑(西宮市)

●新しいほど協力金送られていないのはいかがなものか?何が足りない……。

高21 西村健太郎(丹波篠山市)
●会報のお世話して戴く方々の御苦労深く感謝致します。有難うございました。鳳中62年、鳳中63年組の健な様子大慶に存じます。今後共宜しく。

鳳中63 山本元久(旧名 武)(大阪市)
●遅まき乍ら…此の世に人間として命を授かったことへの感謝。故に今、この生かしていただいている倅をどんな小さなこと(例 ゴミをひらう)でもよいことを行いたいものです。同窓生のみなさま御慈愛を。

高6 旭 重子(東大阪市)
●鳳鳴のため、地域のため、自分のため、できる範囲で精一杯がんばります。

高28 丹後政俊(丹波篠山市)
●外務省派遣事業で日本の伝統文化の紹介(書の部)で14日～20日の伝統不在です。(ニュージーランド・日本大使公邸にて)。元気で西に東に走りまわっております。

高11 清水恵子(西宮市)

●鳳鳴のつどい御盛会をお祈りします。

高4 山本 宏(向日市)
●同窓会報を楽しく、拝見させて頂いています。当方も来年いよいよ後期高齢者の仲間入りです。

高15 中西 彰(川西市)
●‘米寿’やはり体調がもうひとつになり、残念ですが欠席。淋しいです。でも、元気になれば参加の意欲があります。祈 ご盛会を。

高2 若狭 晃(堺市)
●卒業して70余年、思い出は忘れません。母校の隆昌発展を祈ります。

鳳中59 竹内静夫(神戸市)
●「故郷はどこですか?」とたずねられたとき篠山ですと云うと、それはどこですか?と問われてばかりでしたが、その時、丹波篠山ですと云うとあああのまつたけの丹波篠山ですかと云われるばかり、これからは丹波篠山市で理解してもらえらるのうれしいです。高9 西本治美(大阪府)
●祝 丹波篠山市 誕生!

高20 松尾 孝(加東市)



あなたとまちとフェイスtoフェイス

中兵庫信用金庫

理事長 足立 厚 郎

〒669-3693 兵庫県丹波市氷上町成松 226-1
TEL (0795) 82-8850

〒669-1321 兵庫県三田市けやき台1-4-3
TEL (079) 569-7150

おまかせ
ください!!

コミナミに

資源ごみ
買い取りなら



ちよつと
待つて!!
捨てないで!!

各種鋼材販売
鉄筋工事
廃棄物収集運搬

株式会社 コミナミ
小南稔彦・小南 嵐

丹波篠山市南新町218
●定休日/土・日・祝日

TEL (079) 552-5373 FAX (079) 552-1920
受付時間/8:00~17:00

●70歳に近づきましたが、毎日忙しく元気に暮らしております。いつも鳳鳴時代のことを懐かしく思っています。

高20 谷知英幸(伊丹市)
●いつも会報御苦勞様です。だんだん年を取り足腰に故障が起き、動きがにぶくなって遠くに居る一人息子の所へさえ行けない状態です。

高12 阪井淳子(三田市)
●篠山はなつかしい所になっています。皆様で活性化して下さいますと大変嬉しいです。時々ネットで町の様子を拝見しています。同期が少なくなりつつで、淋しい思いますが、ますますの活気と発展を心より願っています。

高7 小泉明子(細見)(調布市)
●異常なく過ごしています。

鳳中58 酒井隆司(川西市)
●昨年11月に名古屋に転勤となり、丹波篠山市に帰る頻度が少なくなりますが、故郷篠山への想いは変わりません。

高32 藤井俊雄(名古屋市中)
●お世話になっております。娘の私が代筆させて頂きます。望郷の想いの強い父ですが高齢になり、なかなかそちらの方へ出向くのが難しくなりました。皆様はどうぞ宜しくお伝え下さいませ。

高4 畑 宏樹(宝塚市)
●毎年40年近く続いていた同級会も参加者の減少になり、今年から中止となる。私は毎月実家の月次祭(天理教)に帰る事が、郷里との継りとなった。

高7 畑中正治(茅ヶ崎市)
●盛会をお祈り致します。

高29 大野道代(城陽市)
●同窓会報有難うございました。何才になっても篠山の町、鳳鳴高校のことなどなつかしく色々と思い出されます。大人になるための色々な勉強をさせて頂いたこと、学校友人達の友情など改めて篠山の文化の高さを感じます。

高8 出水正江(松原市)
●何とか元気しております。自治会等々で私の出身高校が解ると伝統あるすばらしい高校ですね。とよく云われます。卒業生として誇りに思っております。鳳鳴のつどい、楽しみにしております。幹事の皆様御苦勞様です。

高1 川口 聖(西宮市)
●定年後、再任用も終え、四月より非常勤で年金生活。高24 長澤克幸(横浜市)
●歳月はゆく川の流れるように止まることなく過ぎ去る日々の速さを感じる毎日です。篠山市(旧村雲村小立)で育った(一人で山や川で遊んだ)事が懐かしく楽しかったことばかり思い出されます。同窓生の皆さんのご健勝をお祈り申し上げます。

高7 貫井興治(岡崎市)
●一昨年、能楽堂で太極拳と篠笛とコラボしました。それ以来、篠笛の魅力に取りつかれ、ただ今、狩野泰一に師事して、連日稽古をしています。3年後までに校歌が吹けることを目標にしています。

高16 太野垣 功(新潟市)

●母は大正6年1月25日生まれ、平成16年11月8日 100才(満99才と9ヶ月)で旅立ちました。女学校時代の友人の方々とお便りしたりで充実した生涯でした。生まれた地 京都京北、上黒田に両親の(母の)墓があり、私共もお参りに行き、母が植えたさくらの木を仰ぎ、あの世での平安を祈って参ります。学校と同窓会のご発展を祈念申し上げます。

酒井義浩(東京都)
●昭和、平成と生きて令和元年の母校の集いに参加出来ます事は感慨深いものがあります。これから令和の時代が平和で母校が益々栄えますように祈念致しております。

高13 谷 黎子(枚方市)
●6月16日、鳳鳴同窓会・関東支部の集いに久しぶりに参加し、同期6名他と再会した。懐かしい校歌の斉唱も楽しんで来しました。地元丹波での集いには残念乍ら...

高12 中山岩男(越谷市)
●参加できませんが、盛会を祈念します。毎月篠山へ戻っています。

高18 佐野由明(守山市)
●同窓会の呼称と同窓会館建設に向けてがんばりましょう。

高20 久下隆史(丹波篠山市)
●多紀郷友会と「郷友」は2021年、創立・創刊130周年を迎えます。記念大会には皆様、ぜひお出かけ下さい。

高19 倉 義己(神戸市)
●篠山を離れて63年。会報を頂き懐かしく篠山を思い出しています。篠山にはもう帰る事は出来ません。淋しいです。会報を送って下さい。

高8 前田満子(松田)(横須賀市)
●11月16日は金山登山が予定されているので...来年のつどいには参加したいと思っています。眺望が楽しみです!

高18 村上範子(丹波篠山市)
●新しい校舎の学校をテレビで拝見しました。お堀はなつかしかった。ハスがきれいなのでしょう。

高11 林 照美(野洲市)
●71才の今もまだ現役で勤務してます。大会の成功お祈りいたします。

高18 大西正文(吹田市)
●日常的に薬のお世話になる年となり、夫婦で助け合って何とか元気に過ごしています。同窓会の御盛会を祈ります。

高6 清水利夫(橿原市)
●毎年案内状ありがとうございます。今田一不來坂峠を徒歩で3ヶ年の通学のおかげで84才の今でも元気にランドゴルフをしているのを感謝しています。足腰をきたえてくださる様に。

高6 岸 繁雄(あま市)
●8月下旬に母が亡くなりました。各種手続で市名が5文字に増え、めんどくささを感じています。

高24 安井博幸(丹波篠山市)
●2019年度で京都教育大学を定年退職します。次の人生ステージのスタートです。

高25 関口久志(丹波篠山市)

●高8卒の皆様 もう少し楽しんで頑張りましょう。小、中、高と12年間共に過ごした畑小卒の通夫さん、悦子さん、由子さん、貞美さん、今も元気ですか?又、畑小のクラス会やりましょう。頑張りましょう!

高8 日置直弘(高砂市)
●今年、喜寿を迎えることが出来ました。「鳳鳴のつどい」の盛会を祈念しております。

高13 鈴垣(市橋)育子(三木市)
●元気で長生きしたいです。

7 近松健一(丹波篠山市)
●多紀連山のクリンソウを守る会に入会して10年。もう一度観に行きたいものです。市名も変わって少しでも役立てればとふるさと納税を始めました。母校への応援も含め、生存している間は続けたいと思っています。

高9 小川渥美(倉敷市)
●令和2年9月22日(祝)は阪神支部の第22回総会です。是非皆様お越し下さい。

高19 永井哲郎(高槻市)
●毎回楽しみに参加しています。食事はどういふ物が残ったかチェックして、次回に備えて下さい。篠山バンドは新入学生から素人で演奏出来るまで練習して人に聞かせる迄になるとのこと。教える人と答える生徒達のすばらしいハーモニーです。今後益々がんばって下さいね!

高9 西本治美(大阪市)
●毎年「鳳鳴のつどい」への出席状況で地元(丹波篠山市)の参加が少い様に感じます...

高11 小山剛久(丹波篠山市)
●大変御盛会で有難う御座いました。デカンショバンドの皆様は、素晴らしい演奏で感激致しました。

高35 本山尚己(丹波篠山市)
●私は、太平洋戦争真只中の昭和18年4月1日鳳鳴中へ入学致しました。軍事教練、剣道柔道等で鍛えられました。精神的、肉体的に強くなったと思っております。又、外堀競争は苦しかったですが、現篠山鳳鳴高校で外堀競争に変わるものがあるのでしょうか。鳳鳴高校の益々の御発展をお祈りしております。

高1 川口 聖(西宮市)
●久しぶりに参加しました。多紀郡は一つではなく、丹波は一つの思いを強くしました。

高20 久下隆史(丹波篠山市)
●複雑多様化した現在、結局温故知新と申しましようか、古き良きもの育み乍ら新しいことに挑戦と云うことで色々なことに携わっています。帰省の際は色々御世話頂きありがとうございます。今後共よろしくお願い致します。

高10 山本あや美(池田市)
●昨年同級会の誘いがあったが、離れているためスケジュールが合わず、参加できず残念だった。前回の同窓会報に第25回卒業生の同級会の写真が載っており、1年先輩を懐かしく見入ってしまった。今年は第26回卒業生の写真が載っているだろうか?楽しみにしています。

高26 井口継綱(大和市)

プロフェッショナルな撮影で 地域の皆様それぞれの歴史を語り継ぐお手伝いをさせていただきます



写真の創虹社

お問い合わせ: 079-590-2211

丹南店 丹波篠山市吹新 1-1
篠山店 丹波篠山市東新町 214-5
URL: <http://www.soukousha.net>

活魚刺身



宝魚園

- 昼 膳 各 種
- 会 席 料 理
- ふ ぐ 料 理
- ば た ん 鍋
- 冠 婚 葬 祭 ・ お 座 敷 ・ 仕 出 し 料 理

〒669-2725 舞鶴若狭道 丹南篠山口ICより車で5分
兵庫県丹波篠山市川北新田52 JR福知山線 篠山口駅より車で7分

TEL 079-593-1341 URL <http://hougyoen.com>

学校活動

高75回生

入学行事



令和2年4月8日(水) 於:本校体育館

75回生が4月8日(水)に入学行事に臨みました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入学式をはじめ入学直後に実施していた恒例のオリエンテーション合宿など、様々な行事は残念ながら中止となりました。当日は好天に恵まれ、満開の桜の下75回生150名が学校長より入学許可を受けました。緊急事態宣言が発令され休校が続くという異例の門出となりましたが、逆境にめげず、たくましく3年間の高校生活を送ってほしいと願っています。

高74回生

キャリア教育講演会

74回生では進路探究の一環として外部講師や卒業生を招いて講演会を行いました。

1学期は朝日放送アナウンサーの横山太一さんから高校時代の思い出やアナウンサーを志した動機などを話していただきました。また、丹波市消防と篠山小学校に勤務する卒業生からも講演をいただきました。

2学期はザイマックス関西営業部長の松田智恵さんから、「これからの時代のキャリア&ライフを考える」について講演していただきました。AI化する時代の中、一歩踏み出す勇気の大切さについて話していただきました。また、68回生から5人の卒業生が参加し、高校時代の思い出と今後について熱く語ってくれました。

令和元年7月16日(火)、12月23日(月)

於:丹波篠山市民センター



高73回生

秋の北海道修学旅行

令和元年9月15日(日)~18日(水) 於:北海道



初日は、ノーザンホースパークでバーベキュー(ジンギスカン料理)の昼食を堪能し、パーク内の厩舎見学や、アクティビティーを楽しみました。

2日目の午前は、尻別川でのラフティング。グループごとにボートに乗り込み、パドルを使い、協力してボートを進めたり、他のボートと水をかけ合ったり、川に飛び込んだりと、思いっきり楽しみました。午後は、有珠山・昭和新山へ。熊牧場で餌やり体験をしたり、お土産を買ったりしました。

3日目の午前、札幌市アイヌ文化交流センターで、アイヌの文化や暮らしについて学びました。午後は、札幌市内での班別研修。夕食後は、修学旅行委員企画の学年レクリエーションで大いに盛り上がりました。最終日は小樽での班別研修。班ごとに海鮮丼やお寿司を食べた後は、お土産を買ったり、ソフトクリームを食べたりしました。その後、新千歳空港から伊丹空港、そして各方面へのバスで帰路につきました。

72回生の修学旅行が、北海道胆振東部地震の影響で東京方面に変更になったため、初めての「秋の北海道修学旅行」となりました。天候にも恵まれ、北海道の自然・文化の学習、そして、おいしい食べ物を満喫した、高校生活の思い出に残る修学旅行になりました。

◆部活動の軌跡 令和元年度の活躍



陸上競技部

- 丹有地区高等学校ジュニア陸上競技大会
女子800m 1位 坂元ひより
- 丹有地区高等学校駅伝競走大会
男子1区 1位 長尾太智
男子4区 1位 三宅大和
女子2区 1位 坂元ひより
- 丹有地区高等学校陸上競技対校選手権大会
女子3000m 1位 堀 彩美
女子1500m 1位 堀 彩美
女子5000m w1位 赤井歩美

かるた部

- 第43回全国高等学校総合文化祭(文化連盟賞)
小倉百人一首かるた部門
中野一貴、小林優希
(兵庫県代表)
- 第41回全国高等学校選手権大会(個人の部)
小倉百人一首かるた部門
D31級準優勝
竹見柊太
- 第14回兵庫県競技かるた大会
D3級準優勝 小西花乃子
- 第43回兵庫県高等学校総合文化祭
小倉百人一首かるた部門
B級準優勝 小西花乃子



放送部

- 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト地区大会
アナウンス部門 入選 西本みやび
朗読部門 入選 尾形美月
- 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会
創作テレビドラマ部門 奨励賞 仙林謙征

自然科学部

- 第43回全国高等学校総合文化祭(文化連盟賞)
自然科学部門ポスター(パネル)部門 代表 降矢大智
- 第43回兵庫県高等学校総合文化祭
自然科学部門発表会
優秀賞 代表 井口翔矢
- リサーチフェスタ2019(甲南大学)
ビッグデータ賞 代表 井口翔矢



生徒会

- 赤い羽根共同募金運動 兵庫県共同募金会
表彰 代表 高田琉生

その他

- 第4回全国高校生ウェディングドレスデザイン画コンクール
佳作 山口歌音
- 令和元年度「税に関する高校生の作文」
優秀賞 波部一葉
- 第65回青少年読書感想文兵庫県コンクール 丹有支部審査会
優良賞 棚橋かすみ
- 第69回社会を明るくする運動
高校生エッセイコンテスト
兵庫県保護司会連合会会長賞 堀井このみ



◆令和元年度卒業生進路状況 (令和2年3月卒業)

進 路 種 別			男	女	計	合計
進 学	4年制大学	国 立	14	2	16	96(97)
		公 立	3	2	5	
		私 立	35	40	75	
	短期大学・男 3(5)	公 立	2	0	2	9(16)
		短期大学・女 6(11)	私 立	1	6	
	男 71(62) 女 73(76) 計 144(138)	文部省所管外学校		1	0	1
就 職	専修・各種学校	看護・医療 一般	5 10	9 14	14 24	38(25)
		公務員	3	0	3	
進学準備	民 間		3	2	5	5(6)
	進 学	公務員	5 0	0 0	5 0	
海外留学(準備)			0	0	0	0(0)
その他			1	1	2	2(1)
合 計			83 (70)	76 (85)	159 (155)	159 (155)

() は昨年度

令和元年度入試 主な現役生合格大学

【国公立大学】

室蘭工大1 群馬大1 千葉大1 横浜国大1
金沢大1 信州大1 京都教育大1 大阪大1
神戸大2 鳥取大4 岡山県大1 広島大1
高知大1 会津大1 大阪府立大3
兵庫県立大1 公立鳥取環境大2 島根県立大1
高知工科大2 以上計27名

【私立大学】

関西大6 関西学院大9 同志社大6 立命館大6
京都産業大7 近畿大10 甲南大11 龍谷大11
摂南大5 神戸学院大14 追手門学院大4
桃山学院大17 大阪工大9 大阪経済大6
佛教大3 京都外大1 関西外大1 大和大3
京都女子大4 甲南女子大2 神戸女学院大6
神戸女子大7 青山学院大2 慶應大1 北里大1
順天堂大1 上智大1 など計231名



藤木千皓奨学金を給付 谷口花菜さん

まず、私は行動力とコミュニケーション能力を高めたいと思います。大学で色々なことに挑戦してたくさんの方を経験し、色々な人と会おうと思います。その中で色々な刺激を受けて学んだり感じたりしたことから自分に足りない行動力とコミュニケーション能力を高める方法を見つたり、自然とその力を高めたいと思います。

次に、自分の学びたいことが大学で学ぶことができるので、ただ学んだり覚えたりするだけではなく、しっかりと知識を身につけてその学びたいことを自分の強みにしたいと思います。

上記の2つのことを大学生活の中でしっかりと身につけていき、将来人の役に立てる職業に就いて存分に力を発揮できるようにしたいと思います。

今、やるべきことやできることに向き合い、本気で取り組んで新しいことにも挑戦しながら、その時、その時を楽しみながら生きる人生にしたいと思います。今までは、失敗を怖がって動けないことや逃げるのがたくさんありました。その分、後悔もしました。自分が嫌になりました。だから、新しい場所で新しい気持ちで今までの自分を受け止めるためにも、少しずつ考え方を行動を変えようと思います。ただ単に今を生きているだけではなく、楽しみながら、失敗しながら、立ち上がりながら、強く生きようと思います。

私の抱負は、強く生きることです。
谷口 花菜

堀内剛二奨学金を給付

中野一貴君、岡 珠希さん

私は大阪大学文学部に進学します。高校一年生の時から志望していた大学に進学でき、とても嬉しく思います。ただ、一人の力では実現できなかったと思います。周りの人々への感謝を忘れずにこれからも励んでいきたいと思っています。

私の大学では三年次から専門的な授業を専攻し、学んでいきます。私はその中でも日本学の授業に魅力を感じ大阪大学文学部を志望しました。大学で受ける授業は専門性が高いため深い知識が必要となります。また、様々な分野にまたがる事柄も研究していくため、幅広い知識も必要となります。これらの基礎は、一、二年次に学習するため、あらゆる学問分野に積極的に触れ、自分の可能性を広げていきたいです。

大学では今まで以上に努力をし、学びを深め、将来は社会に貢献できるようにになりたいです。

中野 一貴

この度は、奨学金のご支援をいただき、誠にありがとうございます。私は、この春から神戸大学法学部への進学が決まりました。

私は神戸大学で幅広い知識や教養を多角的に物事を考えることができる力を身につけ、法律の知識を活かした人助けができる力を身につけたいと考えています。

また、私は将来、貧困で苦しんでいる世界中の人々の暮らしを改善し、質のよい教育を子どもたちが受けられるような支援をするなどをして、国際社会の更なる発展に貢献してゆきたいと考えております。

この夢を叶えるために、この奨学金を活用し、神戸大学でより高度な知識や教養、より幅広い視野を身につけるために勉学に励んでゆきます。
岡 珠希

この振込用紙は、丹波篠山市への「ふるさと応援寄付金」用です。

同窓会活動協力金の振込用紙は、別紙で同封していますので、お間違いのないようご注意ください。

(ご注意)

- ・ この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・ この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・ この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・ ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・ この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

この場所には、何も記載しないでください。

篠山鳳鳴同窓会の皆様、こんにちは！

ふるさと丹波篠山市のことをいつも気にかけいただきありがとうございます。

今年、丹波篠山市はオリンピック聖火リレーの兵庫県の最終地に選ばれたり、大河ドラマ「麒麟が来る」の主人公・明智光秀の丹波攻めの舞台となったり…と期待していました。

ところが、新型コロナウイルス感染症の影響で3月のABCマラソンに始まり、デカンショ祭など次々に中止せざるを得なくなっています。

しかし、安心して住みよい町は丹波篠山だ！と多くの方が気づかれたのではないのでしょうか。

この春には城下町の電柱の地中化工事も完成して、まちなみも更に美しくなっています。秋に向けて、田植え・黒豆・山の芋の準備も始まっています。新しいまちのキャッチフレーズは「日本の宝石 Waku-Waku都市丹波篠山」です。農業、美しいまちなみと農村景観、文化、いのちがかがやく自然環境などが、ますます輝くよう、そして、市民も観光に来られる方も、みんな心ワクワク元気なまちを目指します。

同窓会の皆様には色々な形でまちを担い、応援いただき、魅力的な丹波篠山市を共につくっていきましょう。今後ともよろしくお願いします。

丹波篠山市長 酒井 隆明

こちらの郵便振り込み用紙をご利用ください

07	大阪	払込取扱票		払込料金 加入者負担						
口座記号番号		金額	千	百	十	万	千	百	十	円
011306		960228								
加入者名	丹波篠山市会計管理者		備考							
ご依頼人・通信欄	下記のとおりに丹波篠山ふるさと基金に寄付したいので申し込みます。		使途（1から5のどれか一つに○をしてください）							
	フリガナ		1. 豊かな自然環境の保全に関する事業							
	氏名（団体名）		2. 農の都としての農業振興に関する事業							
	住所（〒 - ）		3. 伝統文化の保全や教育環境の充実等、文化・教育に関する事業							
	電話番号（ ）		4. 日本遺産のまちの魅力発信に関する事業							
		5. その他（市長が使い道を決定します）								
		氏名、住所（市町村名まで）、寄付額及び使途内訳の情報について、事業報告書などで公開をしてもよろしいですか？								
		丹波篠山ふるさと応援団に登録いただけますか？								
		はいいいえ								
		はいいいえ								
		鳳鳴								
		日								
		附								
		印								

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号大第46887号）
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	011306	払込料金 加入者負担						
加入者名	丹波篠山市会計管理者							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
ご依頼人	おとところ（〒 - ）							
備考	おなまえ							
備考	日 附 印							

この受領証は、大切に保管してください。

丹波篠山 ふるさと応援寄付金について



■令和元年度のご報告

多くのご協力と応援をありがとうございました。

昨年度の寄付金額合計 **122,947,645円**、寄付件数 **4,911件**

令和元年度、寄付は下記の事業に活用しました。(抜粋)

1. 豊かな自然環境の保全に関する事業

ふるさとの川再生事業

〔事業費：9,000,000円〕



2. 農の都としての農業振興に関する事業

農作業の省力化事業〔事業費：319,000円〕

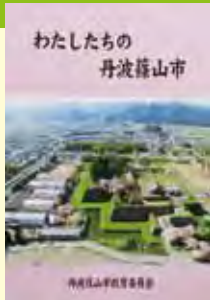


3. 伝統文化の保全や教育環境の充実等、文化・教育に関する事業

社会科副読本

「わたしたちの丹波篠山市」 作成事業

〔事業費：
3,706,560円〕



4. 日本遺産のまちの魅力発信に関する事業

日本遺産のまちづくり応援事業

〔事業費：1,383,000円〕



● その他、丹波篠山市の発展のために使わせていただいております。

■丹波篠山市のふるさと納税について

- 10,000円からの寄付で、寄付金額に応じて記念品を選べます。(記念品送付は市外在住者のみ)
- 記念品はインターネットまたはカタログで選べます。
- 記念品は取扱業者から直接届けるため、寄付いただいた方の住所(発送先)・氏名・電話番号を取扱業者に知らせます。
- 数量に限りがある商品など、希望の記念品を届けることができない場合がありますのでご了承ください。

■丹波篠山市のふるさと納税の仕方

- 1、窓口：直接窓口(丹波篠山市役所 創造都市課)で寄付ができます。
- 2、郵便振替：専用の払込用紙(本会報P14)で、最寄りのゆうちょ銀行から振込みをしてください。入金確認後、記念品申し込みはがきとカタログを送付します。
- 3、インターネット：ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」または「楽天ふるさと納税」にて、クレジットカードでの寄付ができます。



ふるさとチョイス
QRコード



「楽天ふるさと納税」
QRコード

■新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附金の受付を行っています

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、医療機関や福祉施設におけるサービスの負担拡大、学校園の臨時休業に伴う学習支援、観光客の激減による経済的な影響等々様々な課題が発生しています。今後の新型コロナウイルス等の感染症の地域課題への対策を支援いただくことを目的とした「丹波篠山市新型コロナウイルス等感染症対策支援寄附」の受付を行っています。

皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



詳細はこちらを
ご覧ください。

■問い合わせ先 丹波篠山市役所 企画総務部 創造都市課

TEL:079-552-5796/FAX:079-552-5665 メール:sozotoshi_div@city.sasayama.hyogo.jp

会員大会

鳳鳴のつどい 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止することになりました。
ご了承ください。

お知らせ

高43回生(平成3年卒)の皆様へ

「卒後30年の集い」 開催のご案内

■と き：令和3年1月2日(土)

■ところ：ユニトピアささやま

代表幹事 榊原謙介 森めぐみ

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、予定を変更する場合があります。

同窓会事務局からのお知らせ

同窓会事務局は下記の曜日・時間事務員が在室しています

月・水・金

AM10:00~12:00

PM 1:00~ 3:00

TEL/FAX 079-554-2533

〒669-2318 丹波篠山市大熊369

篠山鳳鳴同窓会事務局

みな様からの
お便りをお待
ちしています！
留守の場合は
留守番電話に
伝言をお願い
します。



編集後記

先日、同窓会三役会が開かれ、コロナ禍の中での同窓会の進め方を協議しました。細見校長にご参加いただき、まず学校の現状報告を聞きました。様々な対策が教職員の皆様のご努力で取り組まれていること、また学生達の苦勞した活動などでした。2月以降に起こった困難に立ち向かっておられる様子に、同窓会として継続した手助けができないものかと、一同強く感じました。

そういった中で、本年11月の「鳳鳴の集い」は中止やむなしの決定をいたしました。今後の同窓会活動をいかにすべきか。この一年はそういったことを、原点に戻って練り上げていく時ではと考えています。

この会報の発刊も更に大切になるでしょう。またそれ以上に新しい広報媒体を使っでの情報発信にも積極的に取り組まねばならなくなるでしょう。

「鳳鳴の集い」の開催方法を含め、同窓生の皆様から多くの意見を賜りたく存じます。どうかよろしく願います。

中西 薫(高校30回生)

活動協力金 ご協賛のお願い

お一人
2,000円

会員の皆さんと同窓会を結ぶ会報は、この活動協力金によって発行されています。同窓会事業の継続と発展のためには、皆様方の温かいご支援が不可欠です。同窓会活動協力金のご協賛について、一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

同窓会活動協力金はお一人2,000円とし、同封振込用紙にて郵便局又は、コンビニよりお願いいたします。なお、振込手数料は不要です。

令和元年度協力金(令和2年5月31日現在)

1,099件 2,481,206円(振込手数料除)

なお、ご協賛いただいた皆様のお名前を、次回発行の本紙に掲載する予定です。

会員の皆様からの多額の協力金に深く感謝申し上げます。引き続き今年度もご協力よろしくお願い申し上げます。

原稿募集

会報「鳳鳴」は、さまざまな活動を掲載します。今後もいろいろな情報を掲載し、会員相互の情報交換の場にしていきたいと思います。

そこで、会員の皆様から次のような原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知
- ・俳句・短歌・川柳 etc...

方法は、同窓会事務局まで、郵送又はFAXでお寄せください。その際には、卒業年次(回生)、クラス、住所、氏名、TELをお忘れなくお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承ください。

掲載希望の申し出は、令和3年3月末までに、原稿は4月末までお願いいたします。

丹波新聞



丹波篠山の今を伝える



株式会社 丹波新聞社

丹波篠山支局 兵庫県丹波篠山市大沢2-6-3

TEL.079-506-4338 FAX.079-506-1612

丹波新聞

検索

本

社

兵庫県丹波市柏原町柏原201-1